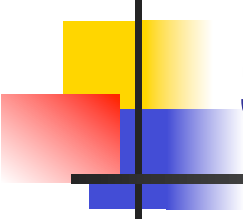


# 言語と文化：言葉の変化3

---

サンフランシスコ州立大学／国立国語研究所  
南 雅彦



# S-P-E-A-K-I-N-G

---

- Settings (現場状況)
- Participants (参加者)
- Ends (コミュニケーションの目的)
- Act Sequences (コミュニケーション行為の順序)
- Keys (強調などの言語表現のスタイル)
- Instrumentalities (話し言葉とか方言などの言語の種類)
- Norms (社会ごとに違う意味解釈の規範)
- Genres (言語活動の種類)
- Hymes, D. (1972). *Models of the Interaction of Language and Social Life.*

日時・場所・物理的環境・  
背景・心理的状況設定

-N-G

- Settings (現場状況)
- Participants (参加者)
- Ends (コミュニケーションの目的)
- Act Sequences (コミュニケーション行為の順序)
- Keys (強調などの言語表現のスタイル)
- Instrumentalities (話し言葉とか方言などの言語の種類)
- Norms (社会ごとに違う意味解釈の規範)
- Genres (言語活動の種類)
- Hymes, D. (1972). *Models of the Interaction of Language and Social Life.*

日時・場所・物理的環境・  
背景・心理的状况設定

-N-G

- Settings (現場状況)
- Participants (参加者) ← 話し手・聞き手
- Ends (コミュニケーションの目的)
- Act Sequences (コミュニケーション行為の順序)
- Keys (強調などの言語表現のスタイル)
- Instrumentalities (話し言葉とか方言などの言語の種類)
- Norms (社会ごとに違う意味解釈の規範)
- Genres (言語活動の種類)
- Hymes, D. (1972). *Models of the Interaction of Language and Social Life.*



日時・場所・物理的環境・  
背景・心理的状况設定

-N-G

予測される  
成果と目標

- Participants (参加者)
- Ends (コミュニケーションの目的)
- Act Sequences (コミュニケーション行為の順序)
- Keys (強調などの言語表現のスタイル)
- Instrumentalities (話し言葉とか方言などの言語の種類)
- Norms (社会ごとに違う意味解釈の規範)
- Genres (言語活動の種類)
- Hymes, D. (1972). *Models of the Interaction of Language and Social Life.*

話し手・聞き手

日時・場所・物理的環境・  
背景・心理的状况設定

-N-G

予測される  
成果と目標

■ Participants

■ Ends

■ Act Sequences

■ Keys

■ Instrumentalities

(話し言葉とか方言などの言語の種類)

■ Norms

(社会ごとに違う意味解釈の規範)

■ Genres

(言語活動の種類)

■ Hymes, D. (1972). *Models of the Interaction of Language and Social Life.*

(現場状況)

(参加者)

(コミュニケーションの目的)

(発話の目的)

(強調などの言語表現のバリエーション)

話し手・聞き手

実際に発話された  
メッセージの形式と内容

日時・場所・物理的環境・  
背景・心理的状況設定

-N-G

予測される  
成果と目標

談話・文章の調子  
・話し方・書き方

- **A** Sequences
- **K**ey

- **I**nstrumentalities

(話し言葉とか方言などの言語の種類)

- **N**orms

(社会ごとに違う意味解釈の規範)

- **G**enres

(言語活動の種類)

- Hymes, D. (1972). *Models of the Interaction of Language and Social Life.*

(現場状況)

(参加者)

(コミュニケーションの目的)

話し手・聞き手

実際に発話された  
メッセージの形式と内容

(強調などの言語表現のバリエーション)

日時・場所・物理的環境・  
背景・心理的状況設定

-N-G

予測される  
成果と目標

談話・文章の調子  
・話し方・書き方

■ **A** Sequences

■ **K**ey

■ **I**nstrumentalities  
(話し言葉とか方言などの言語)

■ **N**orms (社会ごとに違う意味解釈の規範)

■ **G**enres (言語活動の種類)

■ Hymes, D. (1972). *Models of the Interaction of Language and Social Life.*

(現場状況)

(参加者)

(コミュニケーションの目的)

話し手・聞き手

実際に発話された  
メッセージの形式と内容

(強調などの)

言語・非言語の物理的  
**媒介・媒体**

(社会ごとに違う意味解釈の規範)

(言語活動の種類)

日時・場所・物理的環境・  
背景・心理的状況設定

-N-G

予測される

参加者の相互行為を規定  
する文化的ルール・  
参加者の属する文化の信  
念体系の中で当然とされ  
る**規範**の解釈

(現場状況)

(参加者)

話し手・聞き手

(コミュニケーションの目的)

実際に発話された  
メッセージの形式と内容

(強調などの)

言語・非言語の物理的  
媒介・媒体

■ Mentalities

(「言葉とか方言などの言語」)

■ Norms

(社会ごとに違う意味解釈の規範)

■ Genres

(言語活動の種類)

■ Hymes, D. (1972). *Models of the Interaction of  
Language and Social Life.*

日時・場所・物理的環境・  
背景・心理的状况設定

-N-G

予測される

参加者の相互行為を規定  
する文化的ルール・  
参加者の属する文化の信  
念体系の中で当然とされ  
る規範の解釈

(現場状況)

(参加者)

話し手・聞き手

(コミュニケーションの目的)

実際に発話された  
メッセージの形式と内容

(強調などの)

言語・非言語の物理的  
媒介・媒体

■ Mentalities

(言葉とか方言などの言語)

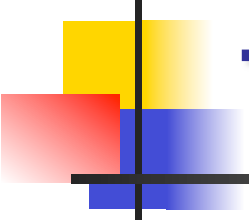
■ Norms

(社会ごとに違う意味解釈の規範)

■ Genres

← テキスト (言語の種類)

■ Hymes, D. (1972). *Models of the Interaction of Language and Social Life.*



# 言語資料

---

- 集め方
  - 方言学、言語地理学
- 社会層モデル
  - Labov調査のサンプル、インフォーマント

## Labov(1963)

被験者(インフォーマント)69名(当時の島の人口の1パーセント強)を選び出し、インフォーマントに、たとえば次のような文章を声に出して読ませ、質問に答えさせるという調査を行なった。

“When we speak of the *right* to *life*, liberty and the pursuit of happiness, what does *right* mean? ... Is it in *writing*? ... If a man is successful at a job he doesn't *like*, would you still say he was a successful man?” (p. 283)

- 社会層モデル
  - Labov調査のサンプル、インフォーマント



## Labov(1963)

被験者(インフォーマント)69名(当時の島の人口の1パーセント強)を選び出し、インフォーマントに、たとえば次のような文章を声に出して読ませ、質問に答えさせるという調査を行なった。

“When we speak of the *right* to *life*, liberty and the pursuit of happiness, what does *right* mean? ... Is it in *writing*? ... If a man is successful at a job he doesn't *like*, would you still say he was a successful man?” (p. 283)

- 社会層モデル
  - Labov調査のサンプル、インフォーマント
- 発話資料
  - 音声言語 書記言語
  - インタビュー文脈、日常会話文脈
- 処理、分析
- 言語の体形はすべて平等である。「未開の言語」や「くずれた言語」というものはない。
  - しかし、体系としては平等でも、社会の中では不平等である。
    - African American Vernacular English  
(AAVE: アフリカ系アメリカ人日常英語)
    - 方言(地域方言・社会方言)

## Labov(1963)

被験者(インフォーマント)69名(当時の島の人口の1パーセント強)を選び出し、インフォーマントに、たとえば次のような文章を声に出して読ませ、質問に答えさせるという調査を行なった。

“When we speak of the *right* to *life*, liberty and the pursuit of happiness, what does *right* mean? ... Is it in *writing*? ... If a man is successful at a job he doesn't *like*, would you still say he was a successful man?” (p. 283)

- 社会層モデル
  - Labov調査のサンプル、インフォーマント
- 発話資料
  - 音声言語 書記言語
  - インタビュー文脈、日常会話文脈
- 処理、分析
- 言語の体形はすべて平等である。「未開の言語」や「くずれた言語」というものはない。
  - しかし、体系としては平等でも、社会の中では不平等である。
    - African American Vernacular English  
(AAVE: アフリカ系アメリカ人日常英語)
    - 方言(地域方言・社会方言)

言語政策

# 言語資料

## 方言調査

### なぞなぞ式

「大きな犬が何匹もほえかかって、今にもかみつきそうになる。  
そんなときの感じをどんなだと言いますか。」

### 翻訳式

共通語で「来ない」ということを、このあたりではどのように言いますか。

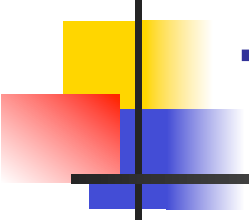
### 選択式

*automobile with two doors: tudor, coupe, two-door*

### 読み上げ式

- 言語の体形はすべて平等である。「未開の言語」や「くずれた言語」というものはない。
  - しかし、体系としては平等でも、社会の中では不平等である。
    - African American Vernacular English  
(AAVE: アフリカ系アメリカ人日常英語)
    - 方言(地域方言・社会方言)

言語政策



# 言語政策

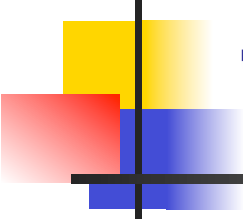
---

ロシア系の人権擁護活動に取り組むセミヨノフ氏(63)は「最も過酷かつ衝撃的だったのは**言語政策**だ」と話す。

新制エストニアはエストニア語を唯一の公用語とし、ソ連時代に移住してきた住民には初級エストニア語の試験に合格することを市民権(国籍)付与の条件とした。あらゆる職業について「必要なエストニア語力」が国家試験のランクにのっとって定められ、「違反」すれば罰金も科される。

エストニアはソ連に併合されていた... だが、独立回復後の厳しい**言語政策**は、かつての支配者に対する「怨念」だけでは説明できない。

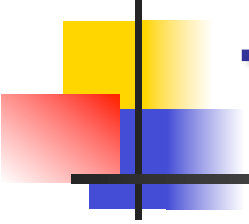
「ソ連の移住政策でロシア人が大量に流入し、エストニア語とエストニア文化は危機に瀕(ひん)していた」。社会学者のサール氏(64)はこう述べ、「ロシア系住民に自動的に市民権を与えれば、エストニア語の必要性が薄れる。これは少数民族にとって重大な問題だった」と指摘する。(産経新聞 2011年2月18日)



# 言語資料

---

- 音声言語 (**orality**) と書記言語 (**literacy**) の相違を認識する。
- 共時相と通時相の両側面から言語使用を捉える。
- 個人個人の言語発達と、言葉の歴史的変化が相似しているのか。個体発生 (**ontogenesis**) は系統発生 (**phylogenesis**) をくりかえしているのかどうかを探る。
- 日本語教育との関わりを考える。



# 言語資料

- 音声言語 (**orality**) と書記言語 (**literacy**) の相違を認識する。
- 共時相と通時相の両側面から言語使用を捉える。
- 個人個人の言語発達と、言葉の歴史的変化が相似しているのか。個体発生 (**ontogenesis**) は系統発生 (**phylogenesis**) をくりかえしているのかどうかを探る。
- 日本語教育との関わりを考へる

先生は**お**腹を**お**立てに**なり**ました。

**いい加減**

1. ちょうど良い程度
2. ほどほど
3. でたらめ